

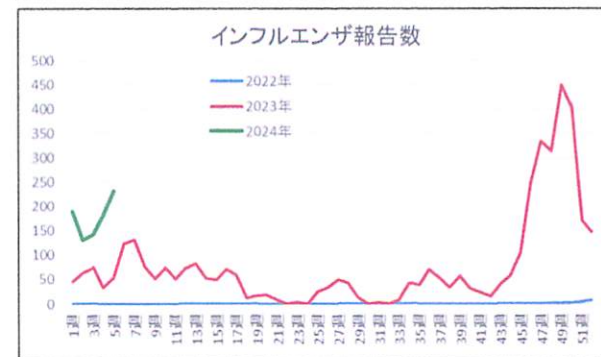
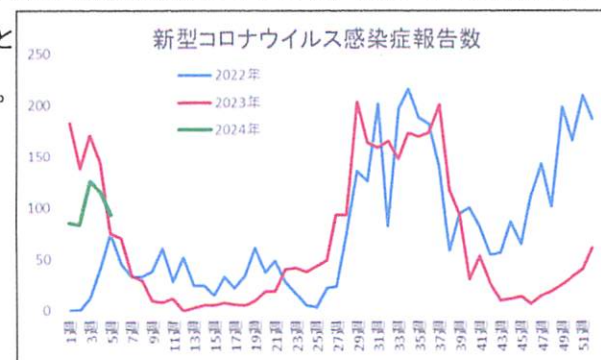
週間感染症情報

2024年3-5週 2024年1月15日より2024年2月4日まで

3週 4週 5週

麻疹			
風疹			
水痘(みずぼうそう)			
ムンプス(おたふくかぜ)			
百日咳			
溶連菌感染症	16	13	21
手足口病			
ヘルパンギーナ			
伝染性紅斑		1	
感染性胃腸炎	27	43	61
ロタウイルス(再掲)			
便アデノウイルス(再掲)			
突発性発疹	2		
伝染性膿痂疹(とびひ)	3	5	
ヘルペス性口内炎		1	
アデノウイルス感染症		4	10
RSウイルス感染症			
マイコプラズマ感染症			
ヒトメタニューモウイルス			1
インフルエンザ	142	183	233
インフルエンザ A	77	77	37
インフルエンザ B	41	97	190
新型コロナウイルス感染症	125	116	94

遅くなりましたが2024年3~5週の3週間の報告です。右下のグラフの様に新型コロナウイルス感染症が増加しています。2022年から3年間の報告数を折れ線グラフで表しています。1月よりの吉備医師会の報告例575人の内、年齢記載のある223人についての報告では、15歳以下 20例、16~59歳 134例、60~101歳 69例 でした。1月よりの教育委員会からの報告は157人でした。症状があっても風邪と思い受診されない方もあり感染源不明も多いです。働き盛りの感染者が多いです。高齢者施設でのクラスターの報告もあり、市内のコロナ病床は満室の状態です。2023年5月8日の5類移行後は、コロナの流行状況は報道もなくなり見えなくなりました。しかし、静かに流行しています。インフルエンザは冬休みの影響もあり減少していましたが、3学期が始まり再び増加しています。4週からはB型97例 A型が77例とB型が逆転しています。5週になり、80%以上がB型となり、2017~2018シーズン以来6年ぶりの大流行となっています。3学期は行事も多く今後さらに流行が拡大すると予想されます。溶連菌感染症の報告は続いています、嘔吐を主とするノロウイルス胃腸炎も増えてきました。



医療機関の受診にはマスクの着用をお願いします。
 体調不良の場合は休みましょう。
 手洗い・換気に努めて下さい。
 密な環境・公共交通機関では
 マスクの着用をぜひお願いします。

(感染情報については当院のホームページでもご覧になれます。 <http://miyakenaika.com>)